



道

府

NO.758 平成28年 6月1日号

美味しい スイカを 食べませんか

この広報紙は、環境に 配慮したバージンパルブ を使用しています。

**(2**)

緒や

に身

取近

とひ

り



**発行** 八街市

編集 総務部秘書広報課

発行日 毎月1日・15日  $\mp 289 - 1192$ 

千葉県八街市八街は35番地29 **☎** (043) 443 − 1111

ホームページ

域自加皆

http://www.city.yachimata.lg.jp/

人口の動き 5月1日現在 人口 72,329人(前月比一77人) 男 36,811人 女 35,518人 世帯数 30,887世帯

りに が 組い 自 むる 5 市 助 こ人 取 重に助 町 と同 要自… 村 り • 。士 組 な

①な・と自助◎取防が会 住は最や改し に良のして地 国公が地共む一自っ共い助と災り災親 八む 、初意めた平組い親た、 `助一域助こ人助て助わ7そ害組な睦区街地自に義て東成織地睦りそに治入さ 一市域分災が自日23で域を、の住会さん いにれ…の時んど、 まよて共割のでの美がにコ自害見治本年れ社図地地むするお助合自い活化あはミ身に直会大3任会っ域域皆 るお助合自い活化あはミ身に直会大3に会っ域域皆区ででは、 対り2は助ま動運り、ユで立さ(震月意つり皆課んとま治 応、・・すに動、多ニあちれ区災11のくとさ題がは、 が特公共。積、そくテり向て、を日団ったとさまが 重に助し、無性れのよりない。 極防れのイ自かいの機に関る 的犯ぞ自で分うま役に発でたよ相解力同?区 に、れ治すののす割、生すめり互決しじ れ治すののす割 と助 1

自治会(区)の集会施設

自治会(区)には、自治会(区)が所有・管理している集会施設があります。 この利用は、集会施設を管理する自治会(区)の役員へご相談ください。

地区名	名称	所在地
	一区コミュニティセンター	ほ109-1
二区	二区青年館	12104-81
三区	三区コミュニティセンター	ほ367-2
四区	四区コミュニティセンター	l\$551-3
五区	五区コミュニティセンター	l£943
六区	六区農村集落センター	~199−176
七区	七区集会所	133 170
大東	大東区コミュニティセンター	大木673-42
東吉田	東吉田集会所	東吉田283-1
朝日	朝日区コミュニティセンター	朝日92
		W 2 7 7
富山	富山コミュニティセンター	富山1336-7
大関	大関区公民館	大関236-1
榎戸	榎戸公民館	榎戸509-1
泉台	泉台ふれあいセンター	泉台3-6-3
みどり台	みどり台コミュニティセンター	みどり台2-22
文違	文違コミュニティセンター	文違301-144
住野	住野老人憩いの家	は16-23
藤の台	藤の台集会所	は1-162
喜望の杜	喜望の杜ふれあい会館	雁丸11-62
八街·榎戸学園台	八街·榎戸学園台区集会所	は17-383
真井原	真井原公民館	ろ167-9
西林	西林コミュニティセンター	ろ59-10
夕日丘	松林公民館	V <sup>2</sup> 12-5
四木	四木区コミュニティセンター	四木1260
滝台	滝台区コミュニティセンター	滝台252
山田台	山田台コミュニティセンター	山田台178-14
沖	沖協同館	沖1114-2
大谷流	大谷流コミュニティセンター	大谷流804-1
小谷流	小谷流集会所	小谷流157-1
岡田	岡田集会所	岡田296-3
用草	用草公民館	用草1044-1
勢田	勢田公民館	勢田150
吉倉	吉倉コミュニティセンター	吉倉199-1
砂	コミュニティセンターいさご会館	砂91-1
上砂	上砂やすらぎの家	上砂208-2
希望ヶ丘	希望ヶ丘コミュニティセンター	希望ヶ丘282-150
ガーデンタウン	ガーデンタウン自治会集会所	吉倉263-88
7 7 7 7 7		1,11200 00

`か ( んを協 つ自る被が 縁て治と害う自ど あい会いをま助が っまへわ軽く・取

す区れ減連共り 7 てす携助組 同 じ でいるす・ こことが、 な助の 地 域 に 割共が災の と助で害3 住 ながきのつ む

しのいこをこ

望自ょ大をと図と さ治うき与はりと 三さらうさん。 こうきょう。 こうさん。 なえ、、 な 支 、 毎 活 っ れ会 る 方区は は、 るいらも おの こうしに 住加 · とここ と 潤る 睦 ま入 いを

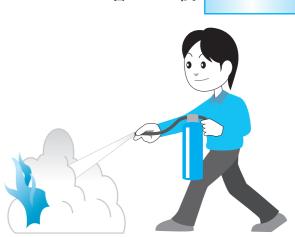
希

間わ場 員の ☎総せ合なご地域4務くは、、相の 3 1 へがさ 1 1 3 問不

さ総相談自 い務談く治 課先だ会 おごい区 い明 合の 役

ち

と



合 わ せ

前引にオ挙の す方ど投期投きなン以第7 。はの票 Ⅰ 票 続り八降24月 前がきま街の回10 投で、す店期参日 票き市。」日議(日) `用日 期事当 き市 日議(日) 日で日 前投に ま役 で前院に、 街 投票仕票に事 す所 で投議 き票員執 で が行や \$ るが通行 よ「常予うイ選定 でけ旅 期 きな行 問問名き※記所に券令選。簿る期入、あのに 2 選 あのに期 4 挙 無が にの日が氏り裏よ日 4 管 登は前必名ま面り前録、投要、すや、投 3 理 さ八票で生「市投票れ街所す年宣ホ票の 委員 1 0 1 て市で 月誓〕所際 1 いの投 日書ム入に なしべ場は、 3 る選票 どに一整 方挙が の住ジ理法 で人で

対おり年に申 を街場い りの午い市末年以す市待ま度受し昨実ののま教 変2前日の年中上る内ちすも講込年施歴充ち育 動時 9 行始への方にしの引いみ度し 史実づ委 ・のく員 し間時 事をた団を在てできたがはて な除だ体主住い、 続だあ い文一り会 ま以り 体・まおききり延ま化環 ど日、 す内午 で へです財 と身は、 と在す申実ます学。し施し (後 重、祝 。出 内 9 し施し518 前 込した8団みて。1体 る てなよ 容時 なお日 にま らよ ` 5 在 1 体 一学り なび年 をお今人の 八び良 よで 人勤

3 で可い 育く 館 1 課だ 、能メ屋バ 1 さおなニ外スい気限ユーで 7 4 2 6 で 6 軽り1 4 11

問致い

申いし内※ 講費 4郷4社合ま容そ財ふの発八八八八座原の原 4 土 4 会わすでの探れむ掘街街街街街基則会則 教せのも他訪あか調ののの市市本無場市 ○いし査歴歴石の内メ料へ内 で史史造近の 出一 わ後前物代文ユ 張市 か編編 ・遺化 し内 絵産財 0 まの す。 < に対に た 馬 八 希 お応な 文

街

街 の 歴 史 文 化 財 ご前 活講 用座 人ださい

八

#### 紙 分 别 協 力 だ さ の (1

古紙は、再生紙として利用できます。古紙の分け方と出し方を守り、午前8時30分までにごみ収集 場所へ出してください。ごみの減量・再資源化にご協力をお願いします。

※平成28年3月1日発行の広報やちまたで掲載したごみカレンダー(4月~9月)の裏面、 みの分け方・出し方」の古紙の欄で、コピー用紙は雑誌類に分類してありますが、コピー用紙は、雑 がみとして出してください。訂正いたします。 問クリーン推進課 ☎443-6937

#### 紙 分

区 分	品 目	出し方
新	・新聞紙 ・折込広告	紙ひもやビニールひもで、十文字にしばってください。
ダンボール	・ダンボール	ダンボールを折りたたみ、紙ひもやビニールひもで、 十文字にしばってください。 ※ダンボールに付いている粘着テープや発泡スチロー ルは取り除いてください。 ※箱のままや箱詰めされた状態では収集できません。
雑誌類	<ul><li>・雑誌</li><li>・週刊誌</li><li>・単行本</li><li>・パンフレット (冊子)</li><li>・カタログ類</li></ul>	紙ひもやビニールひもで、十文字にしばってください。
紙パック	・牛乳やジュースなどの紙パック ※アルミでコーティングされたも のを除く	紙ひもやビニールひもで、十文字にしばってください。 ※紙パックは、水ですすぎ、開いて乾かしてから出し てください。
雑 が み	・包装紙 ・お菓子やティッシュペーパーなどの紙箱 ・紙袋 ※ビニール等で加工してないもの・コピー用紙 ・はがき ・トイレットペーパーやラップの 芯 ・カレンダー ※金属などの留め具を除く	大きな雑がみ…紙ひもやビニールひもで、十文字にしばってください。 小さな雑がみ…紙袋に入れるか、大きめの包装紙で包み、紙ひもやビニールひもで、しっかりと十文字にしばってください。 ※紙袋の持ち手部分が紙以外の場合は、取り除いてください。 ※粘着テープや配達伝票は取り除いてください。 ※ティシュッペーパーの紙箱などにビニールがついている場合は、取り除いてください。

提だ子し月

で到校象

生護の後学 計者子、年

をのど最修

維うも初了

持ちをの前

て主護月で

監 3 ま

時

会場

容

対

象

定

定

員

費

参 加

費

申

申

L

込

み

X

締

8

切

り

持

持

5

物

問

問

13

合

わ

せ

3

6

9

3

て日15中給取録平合対

<

728

さた 1 給

ど住

で民

支き以※

受お登※場除す給市

○達3者だい年受偶偶配登年書年険るが**必** 

い市月者とが者の月

で役1分な受分な1

所日のつ給がか日

なにみて者必っに

者者偶録1

いの要た八

る控で受街

#### 董 丰 当 現. 況 届 は お 早 め 12

住

宅

用

太

陽

光

補発

助電

金シ

のス

受テ

けム

付設

け置

を費

開

始

`手 す届て

。者に平得平健し受<mark>況出</mark> 6出さ育ま1受にれ分提出方児 どいま歳学対りし成は象へ及住成証成康て給届場土月期いてす日給提な以出すは童 ° 支がまさ出く降さる 、でれしなのれ必児当 課届にててり児な要童を まか現いくま童いが手受 でな況るだす手場あ当給 ごい届方さの当合り現さ 連場をにいでがはま況れ 。期受 絡合郵は は送6 間け6

内ら月

るし居対だ員

り場あも

合りに

っぱまつ

、住象さの

、配配び民28明28保い者に所曜1間 合会な育曜30

・支いに象同複・がいに・給へて・確※い 2106給月上所月中月 3月 3月 3給る子者居数監受て入里とた国支認公る 4 育月月月 類の得額学額第歳額第歳額方どへしい護給は所親なだ内給く務方 も単てる要対、し の身い場件象施で児場 生赴る合を者設い童合留要のい方 計任もは満とのる養が学件子 をのの、たな設子護あり 維場が子すり置ど施 標物ルー 1 / 一 記ま しは給ものすなにな て主対とが

○現提

· 日

保添て日日

険付支を

に書援除

加類課く

5場制1生13以11以1未 0 合限 0 (5 子上 0 子上 5 満 0 、が 0 一 0 ) 小 0・ 小 0 小0 ·小0 ~ 学0第学0一 校02校0律 修円子修円

T

前

童

手

当の

用写

所し

者証

`が 0 一 0 円 了 前

て期期期 支 · · · · · 援1062 O 0 児あ 0 律 0 円 童 り 0 0 1 課月月月 5 5 5 1 、円 1 9 5 月月月 人限 分分分 に度 つ額

**一支すい** 補助ス保 、発住28象交をた温 个化 し置 まさ太防 すれ陽止 た光な

方発ど

に電環

補 シ境

(2)

市

税

を

納

職

場

をシし太自 住住当次購スた陽ら平助金テ全地 民宅すの入テ方光居成対をムの球 基のる4しム 本所必つ、がま電す年者付設め暖 台有要の自設たシる4 帳者が条ら置はス市月 にがあ件居さ太テ内1 記八りす住れ陽ムの日 載街まべすた光を住以 さ市すてる住発設宅降 に方宅電置に

つど

だ様方が※ (4) き設は平電10力ン大太助同い前で お情東28需ロいイ力電をのい度る 客報京年給ワずシ値池交住 様を電3契ツれョまモ付宅 か確力月約トかナたジさで ら認か31書未小しはユれ 購しら日の満さのパーて以 入ての以受でい定ワルい前 をいお前付あ方格」のなに

(3)

成力キのデ出陽金一な年い 開た客の日るが出コ最い補

 $^{\circ}$   $_{\mathcal{O}}$ 

例 し 0 円 0 0 0 0 補補 0 3 基金02場3千円※0キ金 11 キ

助助0 35 6 6 □ 基 5 5 ワ 0 6 " 先00ト 着 0 0 × 順円円2

補付客 0 1 助し様なり月し だ情申 さ報請 いのの コ際 ピに ーは を

添お

O 基金02場3千円※0キ金で設おま数額円8合・円を最円口額く備、す

い類事※

2 未乗大 つワ 8満じ出上ッ +はて力限ト □切得值7当 **ワ**りたに0た ツ 捨 金 2 0 り トて額002 と 0 0 0 0 **ത** 

間しは※らる

市では、個人情報を正しく取り扱うために必要な事項 を定めた個人情報保護条例と、公文書の公開を請求する 市民の皆さんの権利を定めた公文書公開条例を制定して います。

自己の個人情報開示請求と

公文書公開請求の状況

市では、情報を広く公開することで多くの皆さんに市 政への理解と信頼を深めてもらうため、市が保有してい る公文書などの公開を実施しています。また、市民の方 の求めに応じて、ご本人に係る個人情報を条例に基づい て開示しています。

そこで、今回は、平成27年度中に受け付けた自己情報 開示請求と公文書公開請求の状況をお知らせします。

#### 間総務課

**☎**443−1113

#### 自己の個人情報開示請求の状況(平成27年度分)

開示請求先	件数	決定内容					
州小門小児	丁女人	開示	部分開示	非開示	取下げ	不存在	
市長	6	2	0	0	0	4	
教育委員会	0	0	0	0	0	0	
議会	0	0	0	0	0	0	
監査委員	0	0	0	0	0	0	
農業委員会	0	0	0	0	0	0	
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0	
水道事業	0	0	0	0	0	0	
合計	6	2	0	0	0	4	

#### 公文書公開請求の状況(平成27年度分)

八明主中	/4- 米4-	決定内容					
公開請求先	件数	公開	部分公開	非公開	取下げ	却下	
市長	15	10	1	2	0	2	
教育委員会	3	3	0	0	0	0	
議会	0	0	0	0	0	0	
監査委員	0	0	0	0	0	0	
農業委員会	0	0	0	0	0	0	
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0	
水道事業	0	0	0	0	0	0	
合計	18	13	1	2	0	2	

な 4 始 1 た HH 以の 降記 の載 方が が平 対成 象 28

※ 受受 午土付付 前・開場 8日始所

と年

☆環で、補もほ申。と項補 4境も1助ダか請(一を助 4課ら年金ウに書郵緒記金 い間のン、は送に載交 時曜日 30 ` ま使交口ホ環不提の付 す用付11境可出う申午分祝6境 しえ請後 日月課 を13 状をドム課 況受でペで く添に時 をけき | 配 除日 だ付必15 記たまジ付 く (月) 録方すかす さ書要分

### 街 歴 史探 訪 22 鎌 倉 時 0

街

2

6

か

5

7

は

水

道

間

C

व

H

時

場

会

場

内 内

容

対

対

象

定

定

員

費 参

加

費

申

申

L

込

み

×

締

8

切 ŋ

持

持

5

物

問

問

13

合

わ

せ

くおの死に一倉 信馬しげ、 岡のま じはたな深田年す白時 神。 くいの前 手様岡な泥里の のの 厚の田り田に鎌 呪言

しる まが以 毎まとこい続来 夜し落のご 気た馬近で しく一流田

にたし、倒をたをおれ馬め鬼のそてを家行の

にのを蓮りそ衰りままれ刻り読坊まの、火悪れ怪馬が病里し葬遣人ん足頭時今一伝八 も様通聖過れえはしつたん観んさし呪村がいだ我に全(にかりい々でをの代か伝え街お子り人ぎかまいた)場で音でんたい人燃風けを乗滅ははしまのはし取馬中ら説とにかがかがたらせっがっ所白様もに。」はえがでしっしやた、し白、まらが頃約がしはしあかこ頃10んこ、たに馬のらおと「た吹なたてたりたそた馬こいれ現に7あて、いまりの、年。うたり祀の像っ経 恐白たきくり通りやりれ。とのま動れ、7り、鎌、

> た再もそ心音人っ馬のでが下のに伸出てので び下のに像はてので 活火後祈を白き呪村 気と、り据馬まい人 にな嘘まえのし、 ち、よう た。 おれ いね あ岡う °経たそう ふ田にすを場こ答 うる れの流る読所 でえ がー ま里行とみに 一観聖返白 しは病

間堂置が宣 ☎娜がしお寺そ 土創て堂住の 資 建 を職約 料さ岡建日2 館れ田て税3 まのて 0 し馬観に年 た頭音ち後 世像ぜに、 観をい

き

` 岡

# 3 1 7

2

6

# じ

◇賛省協にい市めい日 貯し主力つごでにてか水 水て催をい理も設理ら道安や 、け解7週心□ 槽いに得て解 よる市と水らと日間とか るた民今道れ関まはどら 水めの後事て心で、け 道に皆の業いを 週厚様取のま深水年来 間生方りよすめ道6ま に労の組り るに月で 協働ごみ深 たつ15

音安

水い 水合 れプな受らな ◇賛 道るこ槽わこてど水供ど団 **貯**し 法方のとせのいくに槽給の地 **水**で に ( ) 貯いた受まみあにさ水や **槽は** よ管状れた 0

り理槽ま備槽 責をす をと 。一高 般架 的水 さ に 槽 貯を

を

① 貯 願 た 全 □ 水い安保い者る質水く速をた程貯く・(以貯水いめで管よ 4道。全健よな場に質だや発、度水だ技清上水槽しに衛理う 衛理う生責定 性所うど合異検さか見凍行槽さ能掃行槽のま をな周にに常査いにし結っのいがはっの**管**す以的任め確ど知水はがを °補たして点 °あ 、て清理 °下な者ら

() ()

画门

をにこにに

③ 裏

氏面

名に

(ふず

9 1

が学

な校

年のい用は

上るなった。 げ高めた水ル理正す で加、水は、L.L.。 て架、水は、ししか水こを、マまく ら槽れい水ンし 給にをつ道シょ 水ポ屋た管ョう さン上んかン◇

質道るこ 検法方のと 定点任設 期検者置 的や に清にれ 行掃はて

## れ I ス 夕 2 0 1 6

の一販ご無 牧午6 体大売当料の前月 原 1112 モ時日 ア (日) 午 印後※ 西 3 雨 市時天 決 行

課振

の一学

関お校

わよ生

りが活

どの社

回会

り

な身

験集

コ合ごグー、当ル

ナち地メ

ーびキや つャ特

スこラ産

テ向ク品

ーけタの

、地

文はった、子 街 子 募市サ つ 0 `社 張 5 作 品 募

にの在出に 社 方 住 会はの教、児 育7童

健 康 < IJ 絵 画 を 集 ま

す

で

めりは

す 4

るツ

こ切と画

文 文 紙

字を

は縦

ごを方て協供にい 力給はま をす おる安 テ募掲れポ対日 ・生健 | 集載にスす常千 マレす伴 タる生葉まるい 1 意活県 、を識か国 す健、を識か国。康こ作をら保 づの成高健連 くポしめ康合 りスまる づ会 < 絵タすた画し。め

の水のれ

・づ

る専く掃に

方門だはつ

行ない年て

° \_\_

口

が的さ

つ知

て識

· 12

睡関

眠す

磨と

間メ連千番千〒提を名

☎連千9合葉3葉2出記②作れに用

2 合葉月会県号市 6 先入学品な使紙

稲 3

区 8

天 5

台 6

6 6

丁

目

4

毛

歯

る

ح

対き食 の品規学内禁活康 は定生在煙 以住な運く 下まど動り のた 方は 中

0

5会県9事国

保

険

团

体

国日業民

民金課健

健必保康

康着健保

事険

業団

係体

° \_\_\_

損ま回

応 も作募小県 個 人 作 品 で 未

発

表

4

7

3

5

5

集

な意

で補ときた。 がは検は、 改な合さ 善どやい月 しは欠 0) 友域家┃一高中小小小門務在②・①しのl教 私 す学市一市て皆ト育

0

思

(1

5

、あ常 認のす道 専る水施るに門とを設と行 7 機と飲の思い だ関もま利わ でにな用れ水

対集民ポ

在まん絡員

住すか協会の。ら議と

を

ら議と

の会八作で街

るす内般内いさ連委

0)

児

童

生

4 課

教るの

職児小

員童・

・中

生·

徒高

と校

勤に

ント ども 予 定

☎地可だを印てジ 4域旛さた旛いイ 8振地いつ地まべ 。ぷ域す りな とら 興 事 味で 務 わは 所 つの て魅 く力

や地・テ・・・・・

達活庭マ般校学学学学

の生生校校校

部のの531

6 4 2

年年年

生生生

ののの

部部部

部部

未会 来や へ世 の界 望向 やけ 提て 案の

①応言と大さ・ ど対やてレ す社いビ る会るや 意の少新 見様年聞 や々のな 感な問ど 想、提できご、提行動

社課月・①会学す学市募なに人れテ 4会へ15生以教校るす内締 4教直日徒外育長教るの切 3育接金・の課の職児小 課提ま一市へ推員童・ 出で般内提薦は・中 、生・ よ所徒高 り属と校 、す動に 社る務在

事用おども市役

登法れよ

録

が

必

要

で

日

時

場

会場

内

内

容

対

対

象

定

定

員

費 参 加

費

申

L

込

み

X

締

8

切

り

持

持

5

前方そにし内立行時

る方神し

高不的て

齢明ない

者と原る

なな因知

どるな的

### ち ば 里 Ш 力 ツジ 才 ァ ツ 研 修

局

命

者

虐

待

を

防

<

め

ン施

ソ設

内養里でをの 午6お立手成山体、保都 前月よてエし活系座全市 ま動的学に近 すににと必郊 参学フ 要の 加びィなみ `` 一知ど す る継ル識り 市続ドや〜 民的実技里 をに習能世

926び実1 時日情習ン30(日)報、ソ ソ 30(日)報 交里丨 換山の 会活整 動備 5

分 5 午 後

S

O

S

ステ

"

力

12

登

録

ま

ょ

と知

症

相と 談目 5 ☎ ち 特 6 30 1 0ば定月名取0葉 4 里非24 級 0 県 3山営日先の0緑 セ利金着保円化 8 順険 ン活 \_ 推 料チ進 6 夕動 含ェ拠 2 一法 一点 人

☎地り緊は対さてテ届のす方貼段しカ番お地身登 `象いいッけ届ぐ不っ履ま1号申域写録 カるけに**明**てくす 1 際出佐**が**く靴。 を入し包真す 。10り込括のる とのにを倉発だの登枚のみ支2人を事はし警生さか録上Sく援枚の し警生さか録上Sく て察しいかす限Oだ セを上 とるにSさ ン添半 部人おスいタえ身 分の渡テ 0 1 てと に普しッ

街市

0000

す状たらな日をる認

れるな分場た物に

がりなど時忘

表すくがやれ

SOSステッカー

## (1) **7** るカるけに明 0 く署た て録りだに時

の地る反録ッSま症っか所り事な

S

ス

ッり登テ

伝前 え登S くをSさ捜 だしスい索

いイ世る小

ク街妊で住

を市娠のお

配子中およ

布育の子び

して方さ転 てガのん入

いのし

るいた

子

4 育

4

3

1

6

9

3

火

月

日

ご利

て利支用

援課に

水

た

金

土

木

報市まド帯世学市

掲合おやのすブに帯生内 載わ子サ子 。ッ八やま在

対にり外カ

くにち方のを

のりは居ま不安靴

あ行精住す明全に

` 曲 1

。時や貼

見守

早域こ射番カ〇

期のとス号し

発見でテ入へ

4 域 ま 急 4包す連事者 絡前が 支 先登保 に録護 連ささ 絡れれ がてた 1 はい時 いるに

3 括 1 援 2 t 0 > 7 夕

す階て情

しせさし育

いわのスに

まか成に関

すり長つす

のや段いる

子育でガイドブツク

てんビて

くに

て虐齢と理症こ い待者る解にと高 ことも まを虐 なが齢 す次待 きっ増に の防 よ止あい周 7 う法り よ囲きと、 まうのた 定 すな人り出 義高が行か 来 づ齢 動ら認な け者高をは知い 介のご地

## あ たる 行 為

2 本経て懲性る無心の空介なた身齢 財虐すに待をる虐に脱世し る・のりね な低放つる、 ど栄棄け るべ 養 な ツ 状 F

(4) 人済放罰的 の的置的虐恥す的ま 下 な半 身 を 裸

市 産待る などを 育 意 13 力 反

1

く括者

8

8

か、待す水話ばつ待に か子 せど るも な扱 どい す にらでビとてこ 相ごに ☎地談相つ介生、

1 2 セ 0 >

夕 7 1 必 要 な

へま行バ

0

付

課すハの準申個

でのガお備請人

おで半知が順番

支 虐 ま いセを す 夕掛 通 で

ては

談相つ介生、きス思いと高護秘連域高齢銭し ・談い護活健るをいるで齢し密絡包齢者をて て保し康範利ま方先者 わ険てを囲用すのがのい守だ せさかサい損のす。負見介るりさ援待 ーきな介る介担え護<mark>方</mark> でまわ護な護がずは、 なをど保続、 援先いら いスしなをど保続 場のよいしし険く介毎 合利うよなてサこ護日 は用。うが、1としの

ン願カ予 バい 1 いドさ カた交れ 1 し付ま ドま日す

りけっ 報またた

願た送通はり発

④ ③ ② ① 必 続 届 ご せ っ 行 カ マ約る混ご認運印発通要きき自ったつしマ 行知書をま宅発方でドイ 通力類おしに行におる。

ま民ま

知一 書ド4いら付知 点し市し書交すはま民ま)付。

許 証 な ど 0 本 人

予な※〟 をべ雑注書転鑑行知書 おくが意類免 ] 想 はす時の ので

間ま 二 30 分 ※ か位午時月日の らと後間か曜最 午な4はら日終 後り時、開 1 ま30 午始 時す分前しけ。まるま ま8ま

,30,

# 移 動 交 番 情 報

10		TT	
17		18	
24		25	
コメリ八街	イオン八街店	ラン	①八街駅南口ロータリ

店门

夜間 2 3 4 1 午前|午後 247 8 9 10 111 5 6  $6 \mid 3$ 3  $\overline{4}$ (2)12 15 13 16 145 6 | 5 $\bigcirc$ 5 20 21 2319 8  $\widehat{7}$  $\widehat{10}$ 29 26 27 28 30 2|8(5)(3)(7)(4)間な※12111098765 ☎八い諸住泉富 一 南 文 上カコ 部もよりい スセンティ 二憩二広日往 ま開のタ ーセンター

き

夜午午 間後前 午午午 後後前 6 2 10 時時時 分 3 11 時時 8 3030 時分分

30 5

物 問 問 61 合 わ せ

# マ 力 ഗ 発 行 手

続

をら整に ・予よ号の設を ☆市す正分か予へ第毎平約うは時定行本 午単ら約62月日でお事間な 日し決し人やのまめまた まめまあ てすた暗め す 曜 お。り証の 0 か暗約番顔 れ証30号認 る番分の証

日

日 で時す

は 除 き

0

# 申メ 0 中八 6 村街月 市16 准**☎**090—5 進**☎**090—5 5 菛

# 伝 座

2

#### **費場** 時社ダ 1中午6**交**ン 円館30(日)パク ール J U ティ N E

#### **33**☎三 回4須0央後月シス 10人4稔0公519ンサー 40公5日スー 平 **和** 2 行 0 飲 講進 5 食 • 0 付 **3**

、公理に公立

きの

た皆

:相行てて、

もまた多

おすだくの

受

演

会

分

5

8

時

30

分

特

别

支援学

校

料央コ進演月 公日民ス 会18 日 午午(土) 八後後 街 3 1 駅時時 周 3015 辺分分 申メ内 時い当く様

時 初 か室 5 毎 週 土 曜

正

210運未ス午日6心☎植八援無中 ← 行講6

0 プ30回(土)教 円 る初ラ分 服心ザう 装者 開・医

進 実 行 委 員

医街

療道

相特

談別

会支

お援

よ学

0人動経ポ前へ月者4草街 び校千0

の験 1 9全18号4清平八で者ツ時8日道2子和街 6 はつ病を医師国学の葉 0 ☎ 学千 6 学午 6 た日学に本学葉 月おい気実療と立校教県 0 校葉月校前月しは校ご校校県 4 公県16公923ま、公理に 4 公県16公923ま、公理に 7 開富日開時日す教開解つ開 6 担黒 教分・ 相行て

よに下

びよ志

学る津

校教病

公育院

行市

問後費場

21申ての施相本病公育立 日し関児し談校院開・四

(火)込心童ま会職機 みや・すお員構く相牛。よに下 相生 だ談徒 さのの いあ教 る育

説の 1 2 込井立そ生明子時 保内の時 護参教 者観育 相

県 ラド|が上四の徒 道 特 别 支

7

4 部

フ 2 申 9 す

受メアち償体贈家 日す催すすきっド
(木) 。するる、てラ るフ個福いイド2必 ボー人祉るブラ6要ラドな施食と 10で ンバど設品はブ テンへやを イク無団寄ご

間限※ン用調米○ **宅** ☆ 八 が 常 ス 油 味 ・ ご 八 取 6 活 ば で 、い 庭 フ 13 ☎ 事 学 千 職 児 学 病 午 介 4 街 2 温 夕 ・ 料 パ 寄 街 窓 月 動 が 提 困 た で 1 □ 4 前 校 葉 員 童 校 気 後 4市ヶ保ン飲・ス贈市口30で主供窮だ余ド 者3社月存ト料レタい社 ど者30(月)り話てみ**の** | 会以可食・ト・た会 しいを<mark>げつ</mark>0福上能品粉ル乾だ福 、る誰んど7祉あで、どル食・た協 ス方にきい4協る、どル食・た協 ク品缶い議 ・・詰食会 イ食

教分・

育 5 24

相11日

談時金

40

分

8 議も賞 会の味 期

当特

別

支

校

9

1

2 田

2 中 後 学 2

在 護

瞬の立な 生の在午一解場く介 活家宅後月消のて護 ク族介120を方困の ラな護時日図とっ悩 トがもの レ同話会 スじせ

風 分 認( 0 村 知 3 症時 内 ア 0) ル 方

街他の校も4 申 も ※ 内 3 社まテ護

時生シ外 〈☎自八たおゆ特午6受員社せき生と出☎夕八630総午6法ョ式あ通☎八同ボ在ルし3立街い困か別前月けが会んこ活一張4 1 街月名合前月をツ除な数4街席ラ宅カ 市17 保927習ク細た命4市しン介ン ボ日先健時日っを動も講 ラ金着福(月)て使器A習 み用 ん心る自

申〆定場 テ イ ン ア 夕 セ 1

まひ 考え 人・ で仕 でし 木 U

。相な 談ど 身の

時お談

1 相市方りり養1023し貴福かもの緒相 4 2談社まの八護時日ま方社?りこに談3 支会た方街老り休すの士 0 援福は・西人午 、相林ホ後 ラ7窓祉、相 ン6口協そ談 テ6 議のし 1 3 ム時 会家て 内族み

子し 対園 んは や発 ボ 障達 がに シル の配 1 あの

| 会す イ相 。ア談 0 福 やと 祉 介茶 8 議 護 話 会 職会 員

11

合

わ

せ

み用<sup>®</sup>E会 ましにD開 せたよん催4協 か肺電動 ?蘇気体

順祉正 セ午

**5** 1 ま 貴 4 悩事**す方**1 ん探~の1

を専 親門 に相 制方浄

・ ○ 設る除硝 。の器よ酸用設さ4 度さ菌

れ路こ料し用 てにと用てのいま。とい自 とい自 しる宅 して使ったを所

をび検 超亜查 え硝で、 い市 て酸 なの い態硝 い上 る窒酸 こ水

問

4

3

4

3

5

9 田

児てる `事達母

兄方 といがいえ 素態地と道隣用地有市補け個去酸市度は水口 育(育いて力子弟についないのて八童総おが窒下。が接し下し内助て人す態で「一器4く園月時まいいど保ごくういてで「街発合子基素水 敷すて水、に対いのる窒はを浄を4し児1間せまたも育利しごのみすつ市達的さ準お水 設るいを居居象ま方浄素、ご水設4園 ~ んすだがを用園家でてがくで支にんがはば質 さ道る飲住住者すへ水お硝利器置 12年。。け好実いで庭園でてがくるまたないない。 保るき施たはが園て下園 育方でしたよあでくにに核業支子 士を保てくりりまれ赤通家所援通 でいた多ませんが を持にまめくの。 というませんがんだり はちご。。 ま るち園族でを園 人ゃしがす行を

`21 8

森り第日月

イ八に生

保問し協

募露たきますは

まい楽公の25(日)20

けスをン街開へ

るテ盛会ふ催雨

出しり場れい天

演ジ上へあたの

者をげけいし場

を披るや夏ま合

L 7

間保 歳回前 か程10 ら度時( 就 5 袁 正 前

要み度で片団でに、付体

すは18募け当

歳集時た

保未予間り

い助人 をれを亜 金の 委八間応重護満定をの ☎員街八募複者の数含準個集しめのつ 4会ふ街締申の方はめ備人 れ商切込同の1920おま 不意申団分よたすたし園メ回 日 可がし体程びは 。だい イハに生 あ工 い会6可がし体程びは °必込程度後1 夏議月

(月)

ま所20 つ内日 り 実 行

時 ま 市 C

内場※ メ産駅中912た ン落北止時日駅 、花口 ~ (日)北 生口 午 1 後 新 3 夕 鮮 1] 1 等菜、隣

**※** やをス販ラ八八雨午6 ち募テ売ー街街天前月 集して 来いべ 焼 きそば まン 岡すト 出 等野 演

る 大 と腸 菌 が 検 出 さ

ス街☆環れま す テふ 4 境てた れ4課いは ジ あ 3 出い 演夏 1 者ま 4 を つ の 弱 り 6 集人 して

だ方方ま子妊妊観疾しつん

がの可の治る

ん方能方療方

め

**ത** 

IJ

※日さはです宮娠娠察患てたと

・火い個検。頸中の中でい方診

時診強☆

り日日・くるいれでへ

°別診

検を

(月)(金) 5

予

約

己総午午付印236

福3030

祉分分

セリリ

0 夕時時

>210

分分

# 担保19間保出冰4診望験が婦あ中た、 H 円 1 3030 対 定 員 費 参

す

総 6 く

合月相

保24談健日談

福金

セ午

祉

込み 合わ せ ば、 康増 進課公 4 3 631

に月た年 1 4 ポ該31女3が頸 日月ン当日性月始が 生 2 券 す 時 の 31 まん ま日対る点う日り れり象方でち以ま 、平前す

でく性検は性妊中現子れ過状不しり次女成へ②偶成に①集月 負合後前時は日日月受希経診妊が娠ま在宮、去の正てまの性8平無数29生平団か 担保19間保出水4診望験が婦あ中た、を治にあ出くせ方)年成料年年ま成検ら 47ク齢3れ9 月年一 の平者

・診あ☆ ・日しさが行健るのは婦全療子る血だんは あ2522(月)てれなわ診方方経人摘を宮方なさり日日・くるいれで、、過科出行が どい どい医診 。療の 機対 関象 をで 受は 症

場※ 時 加 しム楽の行 ス中異要 内受対検 に給※負保※料くン子無総2各②①男しごま体し運う市ト高常精個集訳診象**診平**て者中担護生にだ券宮料 者者受成負は国金受活なさと頸ク 数数診27担 、残を給保りい保がし 結年金本留免証護ま 子除認支まの者 1 6 3 宮し証援す持は 4 7 頸まの給 1 がす持付 5 2

人人

なる

過科出行が

合回日97性て家す操く動保民レ年な密別団 身不健のッのし検検検 ス体足推健チた トを解進康 レ動消員づ ッかのがく ` b チせた をるめ中活 紹りに高動 介ズ 年を

保でと月月もみ族 健 1 も 1411 大ま・ 福コ午日日歓せお 祉 | 前(水)(月)迎ん友 でか達 。国 士

セス10 正

夕

込

締

8

切

り

持

5

物

問

13

合

わ

せ

果度を人邦除明受せお証検ン の免確人し書給ん忘を診券 れ必無対 のず料象 際おクの は持一方 無ちポは

装用 で運飲 お動料

き具タ申の オ込男 服外ル順女 越靴水

き太が数病っ低粗しも月さ動記拭人高 因どるし高に骨症健齢 とのたて齢スにと康者 な骨めい化カ鬆はづま 

閉 後 10 年

。年すか人ク取長切減量**大歳**りき太が数病っ低粗しも月さ動記 女期。に以をと期な少は**切ま**まりも弱が気た下しいか4いで用 性は な降高運にのを20ですのもく増でよしょ骨ら日。き具 ホ更 るはめ動力は始歳**すと**。原なな加、う、うの高(月) る。 よ骨てな分 `め頃 う量おどな骨まを 注のくでカ量す頂 意減こ骨ルが。点 を少と量シ増予に続が。のウえ防徐 続が

思も%なる わいもりと女期 个骨性は れま骨 がす量閉密ホ更 。が経度ルに で高減かはモ注 す齢っら低ン意 が者て10下のが 、のし年し分必 実病ま間や泌要

タシ喫ルな

ンムはーイ

Dの避ルエ

光の吸けやッ

浴活収まカト

必化助ょエ過

が性をしフ

H

①ゑながは

に生

て活

豆製多

ではるカンの極まをで骨生ままムま食た主ミ養骨し黄類品カ食項`カ骨生必-し継すへ活しすのれ塩食食ン素をょ色、ヘル事目そル粗活要生 °ののよ。体るや事・D へ作う野大牛シのがのシし習な コダうす自適注う摂外リ加に主なたる りへン工し菜どんたすのは食ま・)ぱめ ぎ排 、品し副をくに に出カにょ菜と質必 注をル多うをる 要 。揃たビな 意促シく えめタ栄 ししウ含

る分度意 こにな と合刺 をつ激 心たが 掛運必 け動要

15 30

11 分分

分時時

35 50

要にけうイ度 1日ツ (木)プ各 15 30 ラ回 分分 8 人 20 10 9 0 時時

分 35 50

よ続

を 。 の 取 n 組

。菜豆乳ウ**注**あ他ウょ**慣**の通 す注取の直 意不主し が足なを 必で原 要す因

を製品く で品、含い、 ま緑魚食

のの

時場う早高方け歯症 ③②①6 ス両③②①6 ⑥⑤4 ③②①6 総え期齢はし周予骨まり骨 回午午午月ポ日午午午午午午午午日合、発の現ま病防密 祉くめ粗密歳るのと約相つ セだにし度く相ア骨制談で ンさもょの更談ド粗 タい予う評年をバし °約症価期おイよ

す街密 をま 実せ `の受スう

セ年料ン後 タ 1 〕時 **\***30 予分 約(

制 3 施ん

# 分分 市の公共施設の一室を予育で親子の交流の場として開放しています

## ○おやこサロン『ひまわり』

開所時間

月~金曜日 午前9時~午後4時

総合保健福祉センター3階 ※正午~午後1時までは閉鎖

#### ○スポーツプラザ開放日

6月15日(水)・22日(水) 午前9時~11時30分 ※子育て支援サポーターがいます。

17日金 · 24日金 午前9時~午後4時

#### 〈使用の注意事項〉

- ○特定の団体のみの使用は できません。
- ○事故やケガなどには十分 注意してください。

間子育て支援課

**25** 4 4 3 - 1 6 9 3

問

11 合 わ せ

#### 図書館に行ってみよう

図書館のホームページ https://www.library.yachimata.chiba.jp 電話番号 043-444-4946

#### 〈今月の催し〉

#### ◇えほんがうごくえいがかい【対象 3歳程度~】

6月11日(土) 午前10時30分~、午後2時~(各30分) 『わたしのワンピース』『みずいろのながぐつ』 『きんぎょのトトとそらのくも』

#### ◇パラダイスシアター

- 6月7日(火) 午前10時30分~、午後2時~(各71分) 『ケンタロウのうれしいごはん1』
- 6月14日(火) 午前10時30分~、午後2時~(各50分)
- 6月19日(日) 午後2時~(50分) 『あらしのよるに ひみつのともだち1』 (アニメーション)
- 6月15日(水) 午後2時~(50分) 『イソップ物語1 木こりと金のおの』ほか (アニメーション)
- 6月21日(火) 午前10時30分~、午後2時~(各128分) 『銀二貫1【時代劇】』主演:林 遣都

#### 〈今月の休館日〉

 $6 \cdot 13 \cdot 20 \cdot 27 \cdot 30$ 

図書館は、休館日を除く毎週水曜日・金曜日は 午後フ時まで開館しています

#### 6月の移動図書館〈ひばり号〉巡回予定日時

広報やちまた

1日・15日(第1・第3水曜日)					
場所	時 間	ı			
富山区コミュニティセンター	午後1時40分~2時	00分			
榎戸第2児童公園付近(泉台)	午後2時10分~2時	30分			
藤の台集会所	午後2時40分~3時	00分			
みどり台第1児童公園	午後3時20分~3時	40分			

2日・16日 (第1・	第3木曜日)
場所	時間
二州小学校沖分校	午前10時10分~10時30分
八 街 市 役 所	午後0時40分~1時00分
文違コミュニティセンター	午後1時20分~1時40分
市営住宅朝陽団地	午後2時00分~2時20分

8日・22日	(第2・	第4水曜日	目)
場所		時	間
二州小学	校校	午後1時10分	~1時30分
宮ノ原コミュニティセ	ニンター	午後1時50分	~2時10分
上砂やすらぎ	の家	午後2時20分	~2時40分
吉倉ガーデンタ	ウン	午後3時00分	~3時20分
希 望 ケ	丘	午後3時40分	~4時00分

	9日・	23 E	3 (拿	第2·	第4木曜日	3)
	場	Ī	沂		時	間
市営	住宅	笹	引回	日地	午前 9 時40分	~10時00分
大谷流	た子と	\$ 0	)遊で	び場	午後1時50分	~2時10分
用	草 :	公	民	館	午後2時30分	~2時50分
朝日区	コミュ	ニティ	ィセン	ター	午後3時20分	~3時40分

※暴風雨などの悪天候の時は運行を中止します。

#### 夜間および休日の市税納付・納税相談窓口

とき

- 6月7日(火)・14日(火)・21日(火)・28日(火) ○夜間 午後5時15分~8時
- ○休日 6月26日(日) 午前8時30分~午後5時 ところ 納税課

#### 業務内容

市税の納付、納税相談

圖納税課 ☎443—1115

#### ※6月26日(日)は市役所 の日曜開厅日です。

市民課・課税課・納税 課・国保年金課で業務の **−部を取り扱いますので** ご利用ください。(ただ し、住民異動が伴う業務 ・国民年金業務は取り扱 うことができません)

#### 今月の納付

市・県民税 1期

#### 談 于 — 相談はすべて無料です。お気軽にご相談ください。

-, -			
[法律相談(弁護士)]	6月1日/w·15日/w 午後1時~4時	総合保健 福祉センター	受付は先着10人まで。 町電話で相談当日午前8時30 分から社会福祉協議会☎443-0748
[心配ごと相談]	毎週水曜日(祝日を除く) 午後1時~4時	総合保健 福祉センター	問社会福祉協議会☎443-0748
[気になる子どもの個別相談]	6月27日(月) 午前10時~午後3時	総合保健 福祉センター	予約制で受付は先着6人まで。 問社会福祉協議会☎443-0748
[年金相談]	6月16日休 午前10時~午後3時	市役所1階第1相談室	間国保年金課☎443−1139
[交通事故相談]	6月17日金 午前10時~午後3時	総合保健 福祉センター	予約制。 <b>問</b> 防災課 <b>☎</b> 4 4 3 − 1 1 1 9
[人権·行政合同相談]	6月23日休 午後1時~4時	市役所1階 第1相談室	人権擁護委員と行政相談委員が相談を受けます 闘総務課☎443-1113
[こころの健康相談]	6月13日(月) 午後2時~4時	総合保健 福祉センター	予約制。 <b>間</b> 障がい福祉課 <b>☎</b> 443-1649
[多重債務者相談(市税滞納者)]	6月26日(日) 午後2時~4時	納税課	受付は先着6人まで。 <b>申</b> 納税課窓口または <b>☎</b> 443-1115
[家庭児童相談]	毎週月~金曜日(祝日を除く) 午前9時30分~午後4時	総合保健 福祉センター	電話相談も受け付けます。 問子育て支援課☎443-1693
[学校教育相談]	毎週月水金曜日(祝日を除く) 午前9時~午後3時	八街市教育 支援センター	電話相談も受け付けます。 週八街市教育支援センター☎310-5017
[ 家庭教育相談]	毎週月~金曜日(祝日を除く) 午前9時~午後4時	社会教育課	間社会教育課☎ 4 4 3 - 1 4 6 4
[ 消費生活相談]	毎週月〜金曜日(祝日を除く) 午前9時〜午後4時	市役所1階 商工課内	問八街市消費生活センター☎443−9299